

三重県

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた
平成29年度の目標とその達成状況

目標：1. ケア会議を軸とした精神科医療機関、市町ほか関係機関との連携強化

【達成状況】

- ・6月12日精神科病院退院後生活環境相談員と保健所相談担当職員との合同会議（県下全領域の精神科病院退院後生活環境相談員26名、保健所精神保健福祉相談員、こころの健康センター、県庁16名）退院後生活環境相談員の活動の実際について課題を保健所精神保健福祉相談員と共有、顔が見える連携体制の構築を図った。

目標：2. 高齢者施策等他施策との連携強化

【達成状況】

- ・県高齢福祉担当課の開催する「地域包括ケア庁内連絡会議」へ参画することで、高齢者施策他、地域包括ケアシステムに関連する担当所管課と課題・情報共有を実施。（7月28日、3月12日 2回）

目標：3. 市町における地域包括ケアシステム構築にかかる協議の場づくりの検討

【達成状況】

- ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築のためのチェックポイントの作成及び周知を行った。（4.精神障がい者地域移行・地域定着推進連絡会において、自立支援協議会精神部会担当者に周知）

目標：4. ニューロングステイを生まない地域移行体制づくり

【達成状況】

- ・8月24日 第1回精神障がい者地域移行・地域定着推進連絡会（連絡会委員8名、保健所精神保健福祉相談員、こころの健康センター、県庁 9名）
 - ・1月23日 第2回精神障がい者地域移行・地域定着推進連絡会（連絡会委員9名、保健所精神保健福祉相談員、こころの健康センター、県庁 13名）
- 県下各圏域の自立支援協議会精神障がい部会の担当者に集まっていただいて地域包括ケアシステムと地域移行体制整備に関する課題を共有した。

平成30年度の実行方針

1. 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築のためのチェックポイントの共有化
2. ピアサポーター活動の活性化のため、県下3事業所で実施していたピアサポート活動事業を4～5カ所に拡大し、今年度開催したピアネットカフェを継続開催する。
3. 高齢者施策との連携強化のため県・市町における連携会議の開催の促進